

No.1535

第1536 回例会

2012年6月15日(金) 18:30～
点 鐘

ロータリーソング “それこそロータリー”

物故会員黙禱

会長会務

* ゲスト紹介

米山奨学生 李 亜利さん

* 今夕は創立32周年記念例会です。親睦・出席
委員会の皆様、よろしくお願ひします。
また会員の皆様には充分楽しんで下さい。

* 6月の皆勤賞を差し上げます。

平野敏和会員 7年 米村年博会員 11年
金田卓也会員 13年 川越治郎会員 16年
米本哲人会員 32年

幹事報告

* ガバナー・エレクト事務所より、ガバナー補佐
クラブ協議会(8月10日・金・11時より)
の連絡とガバナー公式訪問に関するお願ひ。

* 6月29日(金)は定款により、休会といたし
ます。次週が今年度最後の例会となります。

* 理事役員引継ぎ会は6月29日(金)18:30
からです。

委員会報告

* 出席・親睦活動委員会

出席率・スマイル報告

* ゴルフ同好会 * その他

創立32周年記念夜間例会懇親会

* 会長あいさつ

* 会食

* 手に手つないで

先週(第1535 回例会)の記録

2012年6月8日(金) 12:30～13:30
会長会務

* 本日は米山奨学生 李 亜利さんに出席してい
ていただいています。

* 米山学友会会長梁 栄友さんからのお礼状を少
しご紹介致します「鳥取西ロータリークラブで
の卓話は、ロータリアンとの絆を続けることと、
ロータリアンとの交流を深めるに意義ある時間
となりましたことをお礼申し上げます。」

* 6月に入り、今日を含めて例会もあと3回と
なりました。6月3日には大山の山開きがあり、
今週日曜日には氷ノ山の山開き、7月7日は扇
ノ山が行なわれます。

* 私事ですが、6月3日～5日まで濟州島に行っ
て来ました。今回で2回目となりますが、ハ
ルラ山(1,950m)を中心として濟州島があ
ります。山は低いようですが、下から登ります
ので、登りに5時間、降りに4時間かかりまし
た。登り9.4km、降り8.4kmあり結構疲れ
ました。ガスがかかっていたため、メガネがす
ぐに見えなくなるという状況でした。日本では
若い方が少ないですが、向こうでは8割方が
20代、30代の方で、日本では逆に8割方が
中高年です。2年前に行ったときは1万円が
127,000ウォンでしたが、今回は144,000
ウォンであり、かなり円高が進んでいる状況で
す。タクシーに乗車し少し行っても、3,000
ウォン、30,000ウォンとなりますが、計算
してみると安いという感じがしました。

* 先日の理事会で渡横由章会員と中澤寿秀会員の
6月末での退会を承認いたしました。

幹事報告

* 次期第1グループ小林ガバナー補佐より、次

期会長幹事会出席のお礼状。

* 東部5RC新旧会長幹事会のご案内。

6月22日(金) 18:30~ 八六三

* 例会変更のお知らせ

智頭 6月27日(水) 夜間例会

ビジターの受付は、定刻鳥取銀行智頭支店カウンターにて。

* 理事会報告

萩谷博光会員の所属は出席・親睦委員会です。

* 先週お願いいたしましたEメールアドレス、携帯電話記入用紙をまだ出しておられない方は必ずご提出願います。

* 次週は夜間例会ですが、次期理事会を6月15日(金) 18:00より開催します。

出席率

6月 8日 会員56名 欠席14名 75.00%

5月25日 メーキャップ 5名 89.09%

メーキャップ会員

6月4日 田中章夫 金田卓也 岩崎陽一

米村年博 平野敏和 生馬美津雄 錫木卓朗

岡田信俊 山下卓治 油谷博文 吉田 博

児島 良 赤木三郎の各会員

鳥取中央RCへ

6月5日 葉狩弘一会員 鳥取北RCへ

スマイル

* 森本和夫会長/①松原教授、本日はお忙しいところ卓話ありがとうございます。

②創業記念日。

* 山下卓治会員/本日の卓話、松原先生よろしくお祈りします。

* 岡田信俊会員/創業記念日。

* 早退5件 合計13,000円

会計より 田淵敏夫会員

6月は年度末になりますので、会費その他未納の方は早めのご入金を、また、各委員会・活動に関する請求は6月22日ころまでをお願いいたします。

お知らせ...6月9-10日久松公園にてB-1グランプリが開催されます。ボランティアにて当日入場販売を担当していますので、お立ち寄り下さい。

卓話「鳥取津波浸水予測と減災について

~その日はきっとやってくる~」

鳥取大学大学院工学研究科

教授 松原雄平さん

プロフィール

・鳥取大学大学院工学研究科 副研究科長

社会基盤工学専攻 教授

・鳥取大学工学部付属地域安全工学センター
センター長

・鳥取県防災顧問(津波対策)

・日本水産工学会 理事



森本会長、山下プログラム委員長はじめ、クラブ会員の皆様には、話題提供の機会をいただきましたこと、まずもってお礼申し上げます。

昨年3月11日の東日本大震災は、我が国観測史上最大のマグニチュード9.0の巨大地震と大津波を引き起こし、沿岸部を中心に約2万名の死者行方不明者を発生させました。同時に大規模な防災構造物の整備で人命財産を災害から守り抜くというハードウェア安全神話を完膚なきまでに崩壊させました。今後は想定を越える(レベル2)大規模災害に対しましては、まず避難で人命を守るという「自助」が優先することになります。施設による「防災」に加えて避難を第一義とする「減災」、ソフト防災への変針です。

一方で、災害発生時には、災害を過小評価し、リスクからの心理的圧迫から逃れようとする正常性バイアスの心理行動も一般的に見られ、逃げ遅れにつながるので、要注意です。

先の震災で我が国は地震活性化に入ったと言われ、東京直下地震あるいは東海、東南海および南海道の3連動地震の発生率が高い確率で予測されております。その時、先の震災を上回る我が国の存亡に関わる激甚災害が想定されています。なにより皆様方が所用で東京や大阪に滞在中にかかる地震が発生しないとも限らず、平時のうちに自助について真剣に考え、備えておく必要があります。なぜならその日はきっとやって来るのですから。



次週例会予定

2012年6月22日(金) 第1537回例会

全員協議会「理事・役員退任あいさつ」